

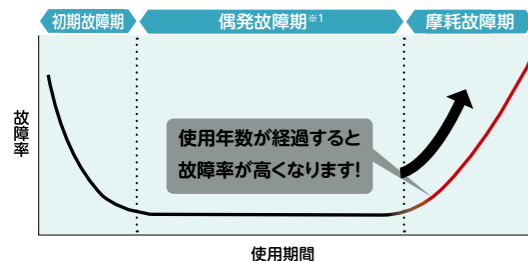
STEP3-② CO<sub>2</sub>濃度1,000ppm未満の場合 …コロナ禍の換気基準を満足しています。

コロナ禍の新たな基準をクリアした、安心な環境を維持するために最適な商品をご提案いたします。

ロスタイの使用年数が**15年未満**の場合  
部品が劣化している可能性があります。 → 点検および部品交換をご提案いたします。

●部品交換により故障リスクを回避

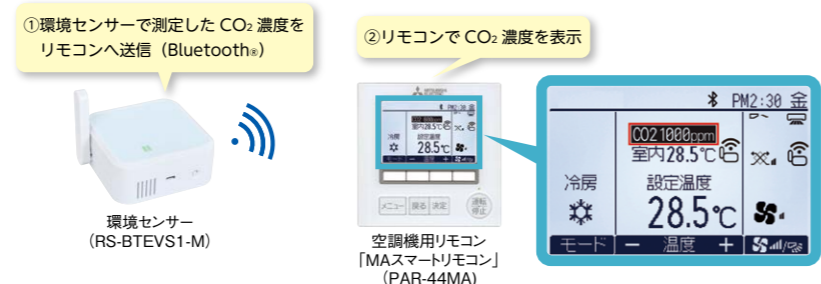
■故障率と使用期間の関係



出典：定期的な保守・点検のおすすめ（一般社団法人 日本冷凍空調工業会）

※1:偶発故障は、部品・機器の耐用年数期間内において、磨耗が進行する以前に起こる予期できない突発的な故障で、技術的な対策をたてるのが難しく、現時点では、統計的な取り扱いに基づき施策しかとることができません。  
 ※2:Bluetooth®のワードマークは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、三菱電機株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。  
 ※3:当社推奨部品であり、ラックシステム株式会社の製品です。詳しくは以下の連絡先にお問い合わせください。  
 ■ラックシステム株式会社 TEL: 03-5847-7600  
 ※4:ラックシステム株式会社がリリースしているスマートフォンアプリと環境センサーの接続はしないでください。リモコンと環境センサーの接続ができなくなります。  
 ※5:本制御およびCO<sub>2</sub>濃度の表示については、手元リモコンMAスマートリモコン(PAR-44MA)が必要です。RS-BTEVS1-Mは三菱電機株式会社の保証対象外です。保証の取扱い等については、ラックシステム株式会社へお問い合わせください

空調機を更新する場合 ●環境センサーによるCO<sub>2</sub>濃度の見える化で安心※2,3,4,5 ●測定したCO<sub>2</sub>濃度に応じた換気風量自動制御で省エネ



③(空調機とロスタイ連携時)CO<sub>2</sub>濃度に応じた換気風量自動制御が可能

ロスタイの使用年数が**15年以上**の場合※6  
サービスパーツ供給期限切れの可能性がります。 → ロスタイ本体の更新をご提案いたします。 → STEP3-①

※6:一部のサービス部品においては、製造打切後、9年を経過している場合、供給を終了している可能性があります。

24時間循環清浄でご好評の「ヘルスエアー®機能」搭載 循環ファンに大風量30畳タイプ登場!

30畳(49.5m<sup>2</sup>)・壁掛け設置

ウイルス抑制※7

25m<sup>3</sup>密閉空間での試験結果(風量:120m<sup>3</sup>/h、100分で99%抑制)、開発試作品での試験結果。実際の使用空間での試験結果ではありません。

自動運転モード搭載

詳細情報は専用パンフレットをご覧ください

2022年8月発売予定

「ヘルスエアー®機能」搭載 循環ファン(30畳用(49.5m<sup>2</sup>))  
**JC-30KR 価格 99,800円(税別)**

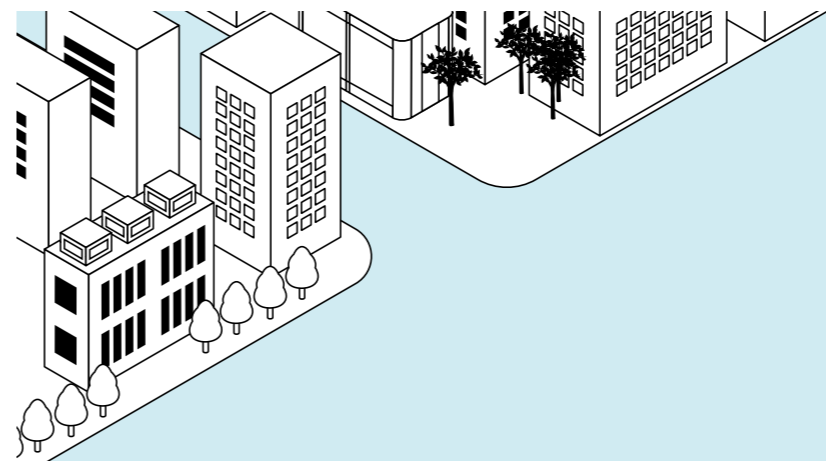
※7:【試験概要】・25m<sup>3</sup>の密閉空間にウイルスを噴霧し、一定時間後に試験空間内の空気を回収し、その中にいるウイルスをプラーク法で測定・抑制方法は「ヘルスエアー®機能」ユニット内を通過・浮遊したウイルスを対象とする・JC-30KR(強運転)の稼働有無で、100分で99%抑制。試験は1種類のウイルスで実施。実際の使用環境では同様の効果・効果が得られることは実証できていません。・(独)国立病院機構 仙台医療センター臨床研究部ウイルスセンター設置の環境試験室にて試験

この紙面に掲載の商品の価格には、配送・設置調整費・パイプ・工事費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。  
 この紙面に掲載の商品の価格は、事業者様向けの積算見積価格であり、一般消費者様向けの販売価格ではありません。

三菱電機株式会社 中津川製作所 〒508-8666(専用郵便番号) 岐阜県中津川市駒場町1-3

商品購入をご検討のお客様の相談窓口を新設いたしました!

換気の相談窓口 **0120-726471** 受付時間 9:00~12:00、13:00~17:00 月曜~金曜日(祝日、当社休日除く)



換気足りていますか?  
**コロナ禍の換気基準に合致した、「安心」をご提案します。**

STEP 1 コロナ禍で換気の基準が見直され、厳しくなりました。

STEP 2 お客様の建物が、コロナ禍の換気基準を満たしているか確認いたします。

STEP 3 コロナ禍の換気基準を実現する手段をご提案します。



SMART QUALITY

# STEP 1 コロナ禍で換気の基準が見直され、厳しくなりました。

■換気に関する厚生労働省のガイドライン(必要換気量の増設)

建物規模	換気に関する基準	コロナ前	コロナ禍
<b>中小建築物</b> (延床面積3,000㎡未満) 変化あり	1人あたりの必要換気量	20m <sup>3</sup> /h以上*1	<b>30m<sup>3</sup>/h以上*2</b>
	CO <sub>2</sub> 濃度	なし	<b>1,000ppm以下*2</b>
<b>大規模建築物</b> (特定建築物*3) 変化なし	1人あたりの必要換気量	30m <sup>3</sup> /h以上*4	
	CO <sub>2</sub> 濃度	1,000ppm以下*4	

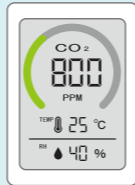
※1:建築基準法で定められている基準です。  
 ※2:建築物衛生法に基づき定められた厚生労働省のガイドラインです。  
 ※3:特定建築物は、建築物衛生法に基づき、特定用途に利用される部分の面積が3,000㎡以上(学校教育法第1条に規定する学校の場合は8,000㎡以上)の建築物と定義されています。  
 ※4:建築物衛生法で定められている基準です。

# STEP 2 お客様の建物が、コロナ禍の換気基準を満たしているか確認いたします。

- お客様にてCO<sub>2</sub>濃度を**測定済**の場合 → 測定結果を確認いたします。
- お客様にてCO<sub>2</sub>濃度を**測定前**の場合 → CO<sub>2</sub>濃度を測定いたします。

**測定の流れ** → 簡単に設置・測定が可能。

- センサーを設置します。
- センサーが自動で室内のCO<sub>2</sub>濃度を測定します。測定結果は本体やサイネージなどに表示されます。



**測定でわかること** → 室内のCO<sub>2</sub>濃度を見える化。基準値(1,000ppm)以下であることが理想です。

■計測データ例

IMEI	CO2	温度	湿度	取得時間
3.57864E+14	770	24.9	63.2	2022/5/26 16:15
3.57864E+14	791	25.2	61.9	2022/5/26 16:20
3.57864E+14	776	25.4	61.1	2022/5/26 16:25
3.57864E+14	770	24.9	63.2	2022/5/26 16:15

CSVファイルで最大31日間分のデータをダウンロード可能です。



**測定結果による診断** → 測定結果によってご提案内容が変わります。

CO<sub>2</sub>濃度1,000ppm**超過**の場合 → STEP3-①へ

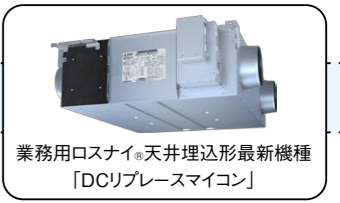
CO<sub>2</sub>濃度1,000ppm**未満**の場合 → STEP3-②へ

# STEP 3 コロナ禍の換気基準を実現する手段をご提案します。

STEP3-① CO<sub>2</sub>濃度1,000ppm**超過**の場合 …換気の見直しが必要です。

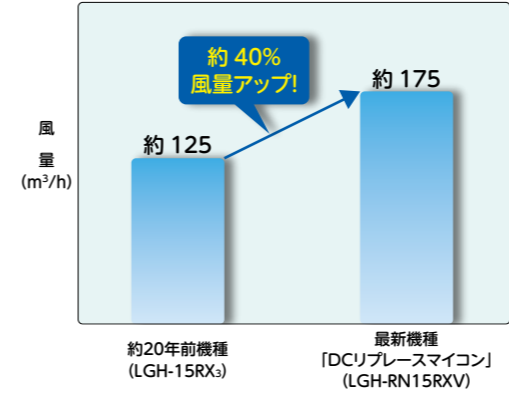
ロスナイ本体の更新とCO<sub>2</sub>センサー(別売部材)の採用をご提案いたします。

**本体更新のメリット** → 換気風量アップと最新制御により安心・省エネを実現します。



●本体更新による換気風量アップで安心\*5\*6

■約20年前の機種と最新機種における風量比較\*7

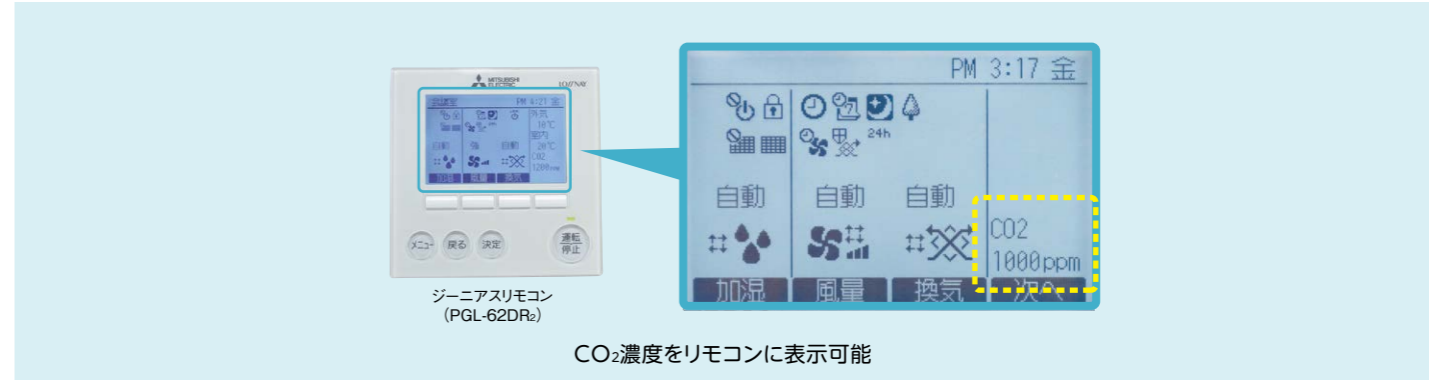


■その他風量帯における新旧風量比較\*8

機種	DCリプレスマイコン風量*8 (形名: LGH-RN ** RXV)	約20年前機種の風量*8 (形名: LGH- ** RX (-50))	風量比
25タイプ	約285m <sup>3</sup> /h	約255m <sup>3</sup> /h	約112%
35タイプ	約400m <sup>3</sup> /h	約345m <sup>3</sup> /h	約116%
50タイプ	約560m <sup>3</sup> /h	約470m <sup>3</sup> /h	約119%
65タイプ	約690m <sup>3</sup> /h	約550m <sup>3</sup> /h	約125%
80タイプ	約850m <sup>3</sup> /h	約800m <sup>3</sup> /h	約106%
100タイプ	約1000m <sup>3</sup> /h	約920m <sup>3</sup> /h	約109%

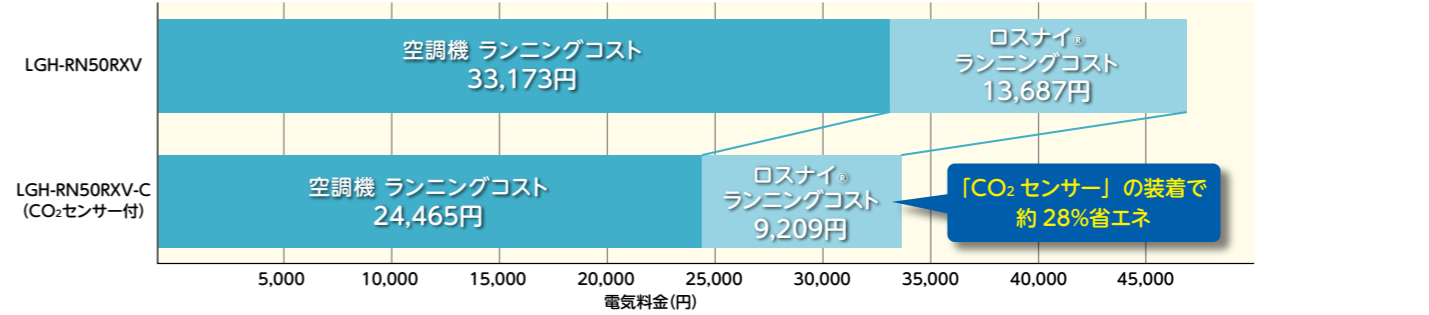
\*5: 既設機器の換気風量を確認し、適切な機種選定をお願いします。  
 \*6: 建物のご使用状況、在室人数によっては、本体の更新だけでは換気量が不足する場合があります。ご使用状況、在室人数に応じて換気設計の見直しもご検討ください。  
 \*7: ダクト長20m、強ノッチ時、50Hz時の比較  
 \*8: 25~35タイプ…ダクト長20m、強ノッチ時、50Hz時の比較 ・50~65タイプ…ダクト長60m、強ノッチ時、50Hz時の比較 ・80~100タイプ…ダクト長100m、強ノッチ時、50Hz時の比較

●CO<sub>2</sub>センサー(別売部材)によるCO<sub>2</sub>濃度の見える化で安心



●測定したCO<sub>2</sub>濃度に応じた換気風量自動制御で省エネ

■ロスナイ®(天井埋込形)の場合\*9



\*9: 計算条件  
 ・対象室体積243m<sup>3</sup>(≒9.5×9.5×2.7m)・最大在室人数12名(1人あたりの占有面積を5m<sup>2</sup>/人で計算した18名に対し、在室率67%の在室人数)  
 ・季節日数と温湿度条件 夏季3.5か月(平日75日、休日32日) 冬季3か月(平日60日、休日30日)  
 ・機器情報 空調機 暖房COP3.6、冷房COP3.19 ロスナイ® LGH-RN50RXV(-C)×1台・換気回数2.1回/h(最大ノッチ時)・目標CO<sub>2</sub>濃度設定 1000ppm  
 ・電気料金 31円/kWh ・JIS B 8628:2017に規定された全熱交換効率測定時の室内外空気条件下において当社試算。